

## 学校運営協議会実施報告書

---

岐阜県立中津商業高等学校

校 長 森 岡 孝 文

学校住所 中津川市駒場大岩 1646 電話 (0573)66-1358

---

- 1 会議名 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和2年11月25日(水) 付け 書面開催
- 3 参加者 委 員 成瀬 博明 同窓会副会長、中津川商工会議所専務理事  
(敬称略) 名城 仁志 PTA会長  
青木 完治 地域住民代表 学識経験者  
西村 友孝 中津川市中山道資料館館長  
李 瑾 中京学院大学 准教授  
安江めぐみ 中津川市役所定住推進課市民協働課推進対策官  
市川 順子 中津川市役所定住推進課市民協働課主査
- 学 校 側 森岡 孝文 校長  
安藤 範和 教頭  
鷺見 信明 事務長  
兼松 美穂 教務主任

#### 4 会議の概要(協議事項)

テーマ 「学校の現状について」

- (1) 校内組織について
- (2) 学校評価アンケート(生徒)について
- (3) 教育課程について
- (4) 進路状況について
- (5) 部活動の主な記録と次年度の編成について
- (6) 中学校(中学生)に対する学校紹介について
- (7) ふるさと教育の取組について
- (8) 働き方改革への対応について
- (9) その他

#### 【委員よりいただいたご意見】

- (2) 学校評価アンケート(生徒)について
- 意見1 ・90%の生徒が「本校に入学できてよかった」と回答しており、学校に対する満足度が高いことがうかがえる。
- ・教職員の働き方改革については、30%の生徒が「わからない」と答えており、授業や部

活動以外での教職員の姿を見ることがなく、無理もないと思われる。設問自体が生徒にとっては回答しにくい項目であり、再考の余地がある。

- 意見2 ・教職員の日々の努力が学校評価アンケートの結果に表れており、大変よかった。
- 意見3 ・学校評価アンケートの多くの項目で、「あてはまる」「ややあてはまる」が前年度より5%以上増えているとのことで、本校の熱心な取組の成果であると考え。教職員の働き方改革については、まだ生徒たちにまで浸透していないという印象である。

(7) ふるさと教育の取組について

- 意見4 ・活動写真から各コースとも意欲的、主体的に取り組んでいる様子がわかった。
- 意見5 ・市の職員も協力をさせていただいている。ふるさと中津川を知り、愛着を持ってもらえるよう、連携しながら進めていきたい。
- 意見6 ・市民協働課では、域学連携について取り組んでいる。ふるさと教育の報告を拝見し、学校と地域が一緒に取り組めることがあるのではないかと感じた。相互に協力しながら、ふるさとに愛着を持ってもらえればと思う。

(8) 働き方改革への対応について

- 意見7 ・働き方改革への対応について詳しい話が聞きたい。

(9) その他

- 意見8 ・コロナ禍における行事の見直し等、大変苦慮されたことと思うが、それぞれ工夫して対応されている。特に部活動は例年のような活動ができなかったのではと思うが、立派な成績を収めているようだ。
- 意見9 ・コロナ禍の中、行事等において大変難しい状況であったと思う。また、情報伝達や授業対応等、今までにない業務も多かったのではないかとと思うが、色々な工夫によってできることにしっかり取り組まれていると感じた。
- 意見10 ・コロナ禍で、感染対策を講じながら教育環境を整えるために、多くの課題や苦慮する場面があると思うが、質実剛健の精神で乗り越えてほしい。
- 意見11 ・コロナ対応の中で教職員も生徒も、様々な課題に対してよく頑張っていると思う。教職員の多忙が少しでも軽減されるように願っている。
- 意見12 ・これまで実施された学校行事や教育活動等の様々な取組で、コロナウイルスに対する厳密な感染予防対策が行われていることに感心した。

## 5 会議のまとめ

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、計画通り取組を行うことは難しい状況であったが、工夫しながらできることに取り組んできた。今後、市内の様々な関係機関等とさらに連携を深めながら、ふるさと教育の取組を推進していきたい。

今回は1月下旬を予定しており、今年度の「課題研究」学習発表会の見学及び次年度に向けての提言をお願いしたい。